

## 平成 23 年度 訓練実施レポート

# 逗子市津波避難訓練

### はじめに

2011 年 10 月 15 日（土）、市民の津波に関する知識の向上及び啓発を図ることを目的に、神奈川県逗子市主催による津波避難訓練が実施されました。

逗子市では、3 月 11 日の東日本大震災による津波被害を教訓に、ハザードマップを修正し、7 月には市民に向けて公開しておりました。

今回の訓練では、このハザードマップを活用し、安全な場所までの避難経路や時間、距離、標高などが確認されました。

### 訓練の概要

#### 1 訓練の目的

大規模地震が発生し、大津波が襲来することを想定して、逗子市及び関係機関等による避難・避難誘導要領等の検証と、住民等への津波に関する知識の普及・啓発を図る。

#### 2 訓練想定

##### (1) 震源地

相模湾小田原沖（相模トラフ）

##### (2) 規模

マグニチュード 7.9

##### (3) 最大震度

震度 7

##### (4) 震源の深さ

約 60 k m

##### (5) 想定日時

平日（平成 23 年 10 月 15 日（土）10 時 57 分発震）

##### (6) 気象条件

当日の気象条件に同じ（※曇天、強風でした。）

##### (7) 津波

10 分以内に第 1 波が襲来。波高は、5 m 以内

### 3 日時・場所

#### (1) 日 時

平成 23 年 10 月 15 日 (土) 11 : 00 ~ 12 : 00

#### (2) 場 所

ア 逗子地区 (逗子海水浴場 ~ 逗子開成学園等)

イ 小坪地区 (小坪海浜公園 ~ イリオス公園)

### 4 主 催

神奈川県逗子市

### 5 参加機関等

逗子市、逗子警察署、逗子市消防署、逗子市消防団、逗子開成学園、逗子市社会福祉協議会、湘南の凧もやい、自主防災組織、小坪漁業協同組合、逗子海岸営業協同組合、逗子マリン連盟、株式会社リビエラリゾート、神奈川県安全防災局危機管理部、横須賀三浦地域県政総合センター、逗子・葉山コミュニティ放送株式会社

### 6 訓練の構成

#### (1) 避難呼びかけ訓練

#### (2) 広報訓練

#### (3) 住民避難・誘導訓練

### 7 総 括

平成 23 年度の逗子市津波避難訓練は、早朝からの荒天にも拘わらず、災害時要援護者、参加機関を含め、総勢 376 名が参加した訓練となった。小さなお子さんからお年寄りまで、多くの方に参加いただき、東日本大震災を契機とした津波に対する危機意識の高まりが感じられた。

避難呼びかけ訓練では、防災行政無線による緊急情報伝達のほか、湘南ビーチ FM による緊急放送、逗子海水浴場の観光客やサーファーに対するオレンジフラッグの掲揚による津波警報の伝達など、新たな試みも実施された。

また、広報訓練は、当初、予定されていた神奈川県警ヘリコプターによる広報活動が、荒天のため中止となったが、逗子警察署、逗子市消防署が中心となり、車両を活用して広報活動を行った。

その後に実施された住民避難・誘導訓練においては、参加した住民から、避難誘導要領等に関する様々な疑問点や改善点等が挙げられ、それらを市職員や消防団員と話し合うこと等により、訓練目的 (避難・誘導要領の検証、住民等への津波に関する知識の普及・啓発) は達成されたものとする。

【 訓練時の様子等 】



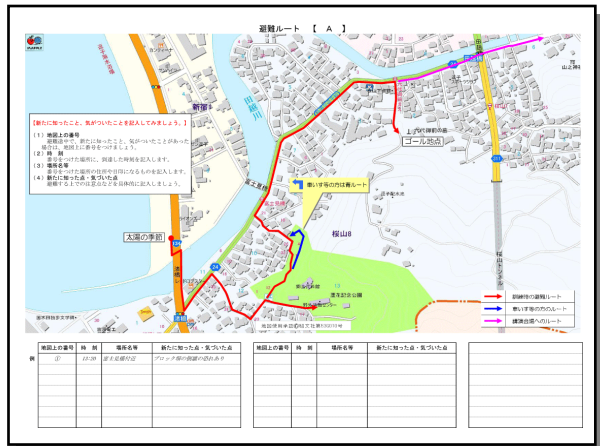
訓練実施状況①



訓練実施状況②



訓練実施状況③



訓練用資料（避難ルート図）